

平成 28 年 1 月 25 日  
商 工 中 金

## 次世代 I O T に対応したオートメーション化とロボット化に取り組む 株式会社小林製作所を金融面からサポート！

商工中金は、政府の「日本再興戦略」や日本銀行の「成長基盤強化に向けた取組み」等を踏まえ、民間投資が活発化していくことが期待されている「成長戦略分野」での成長を目指す中小企業等を積極的にサポートしています。

商工中金（金沢支店）は、株式会社小林製作所（本社：石川県白山市、代表者：小林 靖典氏）に対し、次世代 I O T に対応した工場内のオートメーション化やロボット化に取り組むための設備投資資金 2 億 4 千万円を融資しました。本件は、日本銀行の成長基盤強化にむけた取組みにおいて設定された成長分野（研究開発）における対応であることを踏まえ、取り組んだものです。

株式会社小林製作所は、半導体製造装置や工作機械向けの精密板金加工メーカーで、充実した生産設備と技術力を強みに、多品種・小ロット・短納期といった顧客ニーズに対応しています。また、同社が開発した作業現場を記録し続ける全自動画像コマ撮りシステム「Sopak-C」は、経済産業省の「中小企業 I T 経営力大賞 2012」の経済産業大臣賞を受賞するなど、I T を活用した生産管理システムの開発力は多方面で高く評価されています。

今回、同社は、好調な受注を背景に、本社工場を増築して生産能力を引き上げ、併せて、手作業工程の自動化と次世代 I O T にも対応した工場内のオートメーション化やロボット化を進めて生産効率の向上を図るために設備投資を行うことを決定しました。商工中金は、こうした生産性の向上により将来の受注につなげる同社の事業計画を高く評価し、必要資金を融資したものです。

商工中金は、中小企業等の「成長戦略分野」における取組みを積極的にサポートすることを通じて、地域経済の活性化に貢献してまいります。

### 【株式会社小林製作所の概要】

所在地	石川県白山市水島町 429-17	資本金	10 百万円
代表者	小林 靖典	従業員数	90 名（平成 28 年 1 月現在）
業種	製缶板金業	設立	昭和 22 年 4 月